



常石ソリューションズ東京ベイを特徴づける3つのキーワード

設計エンジニアリング

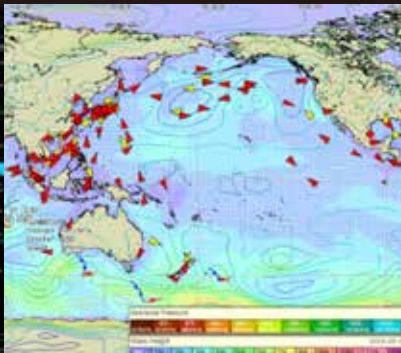
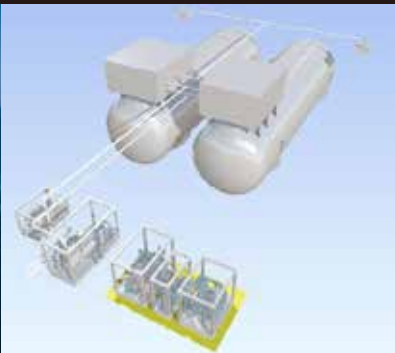
100年以上にわたり培った船舶の設計・建造技術を活かし、LNGやアンモニアといった代替燃料への対応など、環境に配慮した次世代船舶の設計開発に取り組んでいます。高度な船舶設計の技術と豊富な実績をもとに、お客様の多様なニーズに応えるソリューションを提供しています。

自律操船・DX

現在、船員の高齢化や不足、ヒューマンエラーによる海難事故などの課題に対する解決策として、船舶の自動化・自律化が求められています。当社は操船システムの開発に注力し、自律操船分野において、業界を牽引する企業の一つとなっています。

ファブレス

当社は2021年10月に、造船会社から、工場を持たない「ファブレス」のエンジニアリング企業へと転換しました。当社の強みである高度な設計技術やデジタル技術を活かし、船主や造船会社をはじめ、多くの企業と協働し、従来の造船業の枠を越えて新たな価値創出を目指しています。



常石ソリューションズ東京ベイとは

ABOUT

常石ソリューションズ東京ベイ株式会社は、100年以上続いた造船業を源流とし、2021年に「ファブレス」のエンジニアリング企業へ生まれ変わりました。船舶の開発・設計・建造技術に加え、自律操船やデジタル化の技術もコア技術として、海上輸送に関わる環境負荷の軽減や安全性向上、船員の労働環境改善など、海事産業のさまざまな課題の解決に取り組んでいます。

業界展望

PROSPECTS



日本は貿易量の99%以上を海上輸送に依存しており、船舶の安定した供給は日本産業にとって欠かせません。昨年12月、日本政府は2035年までに年間建造量を現状のおよそ2倍である1,800万総トンに増やすことを目標に掲げ、造船業を戦略分野の一つと位置付け、技術開発の推進や生産体制の強化を進めています。さらに、環境規制の強化によりLNGやアンモニア、水素など、次世代燃料に対応した船の需要も増えています。加えて、船員の労働負担を減らし海上交通の安全性を高めるため、自律運転やデジタル技術（DX）にも注目が集まっています。

活躍フィールド

FIELD

機械系

設計部門で、船舶の基本計画、性能設計、構造検討、設備の配置検討業務など、幅広いフィールドでご活躍いただいています。自律操船・DX部門では自律操船に関わるシステム開発に携わることができます。

電気電子系

主に設計部門でご活躍いただき、船舶の機関室関連業務や電気系統関連業務に携わることができます。自律操船・DX部門では自律操船に関わるシステム開発に携わることができます。

情報系

自律操船・DX部門で自律操船装置や船舶の自動運転に関連する業務を担います。地球深部探査船「ちきゅう」のような調査船・作業船等に搭載する大型操船制御装置の建造プロジェクトや無人運航プロジェクト「MEGURI2040」等、最先端プロジェクトに携わることができます。

おすすめイベント

<夏季5daysインターンシップ>

実際の業務体験や社員との交流を通じて、当社の事業や仕事の面白さを体感できる5日間のインターンシップを開催します。

開催地：東京（本社）

日程：①8月24日（月）～8月28日（金） ②9月7日（月）～9月11日（金）

詳細はマイナビ2028をご覧ください。皆様のご応募をお待ちしております。

1分でわかる常石ソリューションズ東京ベイ

- 100年以上にわたり培ってきた技術力
- 船舶の自律化・DX化
- 最先端プロジェクトへの取り組み
- 「ファブレス」のエンジニアリング企業へ
- 常石グループの安定した事業基盤

詳細は動画でCheck!



会社概要

社名	常石ソリューションズ東京ベイ株式会社
創立	2017年5月22日
資本金	1億円
従業員数	149人（2026年4月1日現在）
売上	3,480億円（2025年度 常石グループ連結）

エントリーはこちら





明日の物流をつくらう。

日本貨物鉄道の特徴づける3つのキーワード

唯一無二

日本で唯一の全国規模の貨物鉄道会社として、北海道から九州まで鉄道ネットワークを活用した物流を展開。社会と産業を支える重要な役割を担っています。

鉄道インフラ

全国約8,000kmの鉄道網を活用し、大量の貨物を安定的かつ効率的に輸送しています。人々の暮らしや産業を支える社会インフラの一翼を担っています。

新技術

車両・設備・システムのメンテナンスや管理を通じて、安全・安定輸送を支えています。さらに、DXや自動化技術、新たな物流システムの導入にも取り組み、持続可能な未来の物流の実現に挑戦しています。



日本貨物鉄道とは

ABOUT

JR貨物は、日本で唯一の全国規模の貨物鉄道輸送会社です。全国に広がる鉄道ネットワークを活用し、北海道から九州までの貨物を効率的に輸送しています。当社の強みは、環境負荷の低さと大量一括輸送です。近年では、単なる「モノを運ぶ会社」の枠を超え、トラックや船舶と組み合わせた総合物流サービスの提供にも力を入れています。脱炭素化への関心が高まる中、CO₂排出量削減に貢献する輸送手段として注目されています。

業界展望

PROSPECTS



物流業界では、人手不足や環境問題への対応が重要な課題となっています。こうした中、CO₂排出量の少ない鉄道貨物輸送への期待はますます高まっています。今後は、DXや自動化技術の活用による効率化に加え、トラックや船舶と連携した総合物流の進化も進む見込みです。JR貨物は、持続可能な物流を支える存在として、脱炭素社会の実現と物流課題の解決をリードしていくことが期待されています。



機電・情報系学生には、専門知識を活かして安全・安定輸送を支えるとともに、新たな技術や課題に主体的に挑戦する姿勢を期待しています。車両・設備・システムの保守・開発だけでなく、運輸の仕事や運転士、人事や経営企画まで、専門や系統にとらわれない幅広いフィールドで活躍できることがJR貨物の特徴です。社会貢献度の高い仕事に興味のある方や、多様なフィールドで活躍したい方をお待ちしております！

活躍フィールド

FIELD

機械系

機械系出身者は、機関車・貨車のメンテナンス、新規車両開発、車両検査計画、設備管理などの分野で活躍しています。貨物列車の運転士の経験を積む人もいます。

電気電子系

電気電子系出身者は、機関車・貨車のメンテナンス、新規車両開発のほか、貨物駅構内の電気設備、信号・通信設備の保守・管理、輸送システムの運用を担っています。貨物列車の運転士の経験を積む人もいます。

情報系

情報系出身者は、輸送管理システムや業務システムの保守・運用、データ分析、DX推進など幅広い分野で活躍しています。IT技術を活用して物流の効率化や安全性向上に貢献し、未来の物流を支える役割を担います。

採用人数
(過去3年)

2026卒技術3人うち機電情0人
2025卒技術6人うち機電情4人
2024卒技術9人うち機電情7人

配属予定地

全国の貨物駅・機関区・車両所
保全技術センター等の職場、本社、支社

主要製品

日本で唯一の全国規模の貨物鉄道輸送サービス。環境に優しい大量輸送と総合物流サービスで、人々の暮らしと産業を支えています。

主要顧客

食品メーカー、飲料メーカー、化学メーカー、紙・パルプ業界、商社、小売・物流企業など

コンペティター

非公開

おすすめイベント

8～9月 1Dayオープンカンパニー
各支社の貨物駅や機関区にて、貨物鉄道輸送の最前線を実感していただけるイベントです。詳細はマイページにてご案内しております。ご応募をお待ちしております！



動画でわかる日本貨物鉄道

詳細は動画でCheck!



会社概要

社名	日本貨物鉄道株式会社
創立	1987年
資本金	190億円
従業員数	5711名(2026年4月現在)
売上	2,076億円(連結2026年3月期)

エントリーはこちら


次は何に 挑戦しようか？

セイコーインスツルを特徴づける3つのキーワード

匠

精微な技とノウハウで新たな価値を創る「匠」の技術。長年培った経験を活かし、細部まで妥協することなく品質を追求しています。伝統を守りながら新たな発想を取り入れ、時代の変化に応じた価値を生み出し続ける存在として、ものづくりの未来を支えています。

小

精密加工や高密度実装で小型化を実現する「小」の技術。限られたスペースの中に高度な機能を凝縮し、省スペース化と高性能化を両立します。製品の軽量化や設計自由度の向上にも貢献し、多様なニーズに応えることで、新たな価値と可能性を創出します。

省

材料やエネルギーなど様々な資源を効率的に活用する「省」の技術。限られた資源を無駄なく活かし、省スペース化と省エネルギー化を実現。製品の高効率化と環境負荷低減に貢献しています。持続可能な社会づくりを支える価値を創出します。

セイコーインスツルとは

ABOUT

時計で名前が知られている「セイコーグループ」の精密機器メーカーです。当社は腕時計製造部門で培った「小型・高精度」の技術力と高効率な生産技術を基盤に、電子デバイス、精密デバイス、プリンティングデバイスなど幅広い事業を展開しています。その技術力と高い信頼性を強みに、世界シェアトップクラス／国内シェアトップ製品を有し、私たちの暮らしや産業を支えています。

業界展望

PROSPECTS

SIIはBtoBビジネスが主であり、幅広い産業領域に製品を提供しています。中でも現在は、グリーンエコノミーにおける成長市場である「メディカル」「モビリティ」「インダストリ」の領域に重点的に製品提供を行い、持続可能な社会の実現とともに、企業価値の向上を目指しています。例えばメディカルの分野では、近年、世界中で増加している糖尿病患者の血糖値を測定する持続血糖測定（CGM）に使われる小型電池が、薄型・高出力という特長を活かし、糖尿病患者のQOL向上に貢献しています。

工学系人材に求めるもの

SEEK

SIIの求める人材像かつ人材育成のポリシーは「自立・自己責任型人材」。課題に対して、必要な学びを自ら獲得し、周囲も巻き込みながら解決に向けて推し進められる人材を指しています。工学系人材の活躍フィールドは、製品の設計開発職や生産技術職など多岐にわたりますが、共通して必要になるのが「主体性」です。自ら動き、自ら学ぶ。自分が今すでにできることより一歩進んだことに自ら挑戦していける方を求めています。

活躍フィールド

FIELD

機 械 系

【設計開発】
・筐体・機構設計
・評価・解析（強度・流体等）
【デバイスプロセス開発】
・構造解析（熱、応力等）
・加工性検討
【生産技術】
・製造装置・設備の設計 および 新規導入
・歩留まり改善（寸法、加工変形等）

電 気 電 子 系

【設計開発】
・回路・基板設計
・組込み開発
【デバイスプロセス開発】
・原理検証（電流、電圧等）
・電気特性・圧電特性等の評価
【生産技術】
・検査技術開発
・生産装置・設備のソフト開発

情 報 系

【設計開発】
・組込みソフト
・アプリ開発
【デバイスプロセス開発】
・設計／評価データ解析
・数値シミュレーション
【社内SE】
・全社Webシステムの導入・運用
・DX推進、業務システム改善



採用人数
(過去3年)

2026卒技術6人うち機電情4人
2025卒技術5人うち機電情3人
2024卒技術11人うち機電情9人



配属予定地

仙台事業所（宮城県仙台市）
幕張事業所（千葉県千葉市）
高塚事業所（千葉県松戸市）
大野事業所（千葉県市川市）



主要製品

マイクロ電池・キャパシタ、高性能金属材料、希土類磁石、精密切削部品、工作機器、高周波スピンドル、ミニチュアボールベアリング、サーマルプリンター、産業用インクジェットヘッド、ワイヤレスセンサネットワーク



主要顧客

電子機器メーカー、精密部品メーカー、医療機器メーカー、自動車部品メーカー、プリンターメーカー、小売業、など



コンペティター

電子機器メーカー、精密機器メーカー、プリンターメーカー、など

おすすめイベント

【千葉県 高塚事業所見学会】

千葉県松戸市にある高塚事業所は当社の”技術の拠点”として、工作機械／サーマルプリンター／産業用インクジェットプリントヘッドの設計開発の機能をもっています。また、一部製品は自社内で組立・製造も手掛けています。実際に働く現場の見学や先輩社員との座談会を通して、技術や社内の雰囲気を実感いただけるイベントです！
＜実施日時＞8月27日(木)12:30～17:00
＜実施場所＞セイコーインスツル高塚事業所 〒270-2222 千葉県松戸市高塚新田563

動画でわかるセイコーインスツル

詳細は動画でCheck!



会社概要

社 名	セイコーインスツル株式会社
創 立	1937年9月7日
資 本 金	97.56億円
従業員数	666名(単体)2,598名(連結)※2026年3月末時点
売 上	400.67億円(単体) 608.37億円(連結)※2026年3月期

エントリーは
こちら

PUSH